

令和元年(平成31年)度 事業報告
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1. 事業の成果

平成時代が終わりを告げ、新しい令和時代を5月1日から迎え、新時代に向けて行動しなければなりません。時あたかも、持続可能な社会を目指して、SDG'sネットワーク岡山が発足。本会もその一員として活動します。従来の狭い範囲でのマンション問題だけでなく、日本における住居問題として捉え、国の施策もにらみながら大きな見地から取り組んで行きたい。その観点で取り組み概ね順調に推移しました。

- (1)地道な活動であるが、マンション居住者のお助けマンとして毎月第一土曜日を相談日やマンション管理組合員同士の交流の場を設け運営にあたり、内容の濃い相談業務が実施できました。
- (2)岡山県・岡山市・倉敷市など行政機関主催の「岡山マンション管理基礎セミナー」へ企画段階から積極的に参加しました。国際会議のため、11月9日(土)に実施、百名を超す参加。本会のセミナーは11月30日実施。
- (3)会員増強理事のご努力で、団体加盟管理組合の加入1団体2個人増、問合せ中3件となりました。
- (4)空き家対策がらみで、不動産業登録をしたリアルエステート81と提携し、管理組合の要望で賃貸・管理等の依頼があれば、要望に応えるようにしましたが、要望はありませんでした。
- (5)広報活動は、ホームページを積極的に活用し、多くの記事掲載を図ります。また「理事長通信」(メルマガ)会員の増強も取り組み、その他Facebook,twitter等の広報媒体へも積極的に取り組みました。
- (6)「西日本ブロック会議」は、全管連所属の六団体を中心にその他のオブザーバー団体とも連携を密にし、有意義な情報交換に努めました。しかし、高松市での団体設立今年度の設立は困難で時間が必要です。全管連総会に合わせて、東京、千葉へ出向き、日本初の「静音研り機」推進へ尽力しました。
- (7)SDGs未来都市に岡山市。その目指すところは「誰もが健康で学び合い、生涯活躍するまちおかやまの推進」のためNPOが団結しての「SDG'sネットワーク岡山」の一員として活動しました。
- (8)申込不要、気楽に話し合う「語ろう会」が2月に実施好評でした。今後も継続の必要を感じました。
- (9)高齢に伴い、ごみ持ち出し不能の方への対応や安否確認をする取り組みの構築が話し合われた。

2 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	*支出額(千円)
①管理組合の組織運営に関する情報交換と調査研究	・統計調査・アンケート調査・資料作成	随時	事務所	3	管理組合・区分所有者 3名	5
②マンションの長期修繕計画の策定・見直し及び実施、施設環境、法制、金融に関する情報交換と調査研究	・弁護士会との会合 ・山陽新聞取材他	・7月 ・11月	ゆうあいセンター 弁護士会館事務所	6	管理組合・区分所有者多数	9
③政府・地方公共団体外他関係団体との連携及び提言・要望	・岡山マンション管理基礎セミナー ・岡山SDG's例会行事	・5月・8月、 ・11月9日、 ・定例会	・市役所、 ・西川アイプラザ・ きらめきプラザ	12	管理組合・区分所有者 多数	63
④マンション管理の充実を図るための人材教育・育成	・マンションアドバイザー派遣 ・加入増強説明会 ・他県との交流	・随時	会員マンション他	22	管理組合・区分所有者70名	20
⑤管理組合の相談と実務支援	・管理組合の定例相談会 ・管理コンサル	毎月第1土曜日	ゆうあいセンター	42	管理組合・区分所有者36名	7
⑥マンション管理交流会、集住博の企画	・マンション生活支援 ・セミナー・交流会(春・秋) ・語ろう会	・5月25日 ・11月30日 ・2月8日	・ゆうあいセンター	12	一般県民(含む会員)20名	90
⑦本会の事業に関する広報活動並びに資料の収集・編集及び刊行	・ホームページ・ブログ・フェイスブック等広報、PR用カレンダー ・理事長通信等	適宜	PC購入 広報棚 発信通信費	5	県内マンション管理組合 500対象	259
⑧その他本会の目的を達成するために必要な事業	・全管連総会及び西日本ブロック会議 研究会	・9月26日 10月3日、 ・4月・11日	・東京都 ・千葉 ・京都	5	・副会長 ・会長 ・柴田理事	161
合計						614

(2)その他の事業(収益事業)は実施していません。

特定非営利活動法人 岡山県マンション管理組合連合会

令和元年度 活動計算書

平成31年 4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科目		金額	
I 経常収益			
1. 受取会費			
入会金(個人会員・団体会員)	60,000		
正会員受取会費(個人会員・団体会員)	283,600		
賛助会員受取会費(賛助会員)	543,000	886,600	
2. 受取助成金等			
3. 事業収益			
受託収入(セミナー参加費・理事会支援)	1000		
4. その他収益			
受取利息	9		
雑収益			
経常収益計			887,609
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	0		
(2) その他経費			
諸謝金			
印刷製本費	21,030		
会議費	44,966		
旅費交通費	176,570		
通信運搬費	150,166		
消耗品費	197,467		
事業委託費	0		
支払手数料	0		
雑費	23,775		
その他経費計	613,974	613,974	
事業費計			
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
(2) その他経費			
人件費計	0		
会議費	0		
通信運搬費	0		
消耗品費	0		
地代家賃(光熱水費含)	240,000		
租税公課	0		
支払手数料	0		
旅費交通費	0		
諸会費	0		
その他経費計	240,000	240,000	
管理費計		240,000	
経常費用計			853,974
当期経常増減額			
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			33,635
前期繰越正味財産額			835,917
次期繰越正味財産額			869,552

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

特定非営利活動法人岡山県マンション管理組合連合会

令和元年度 貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科目		金額	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	869,552		
流動資産合計		869,552	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			869,552
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
流動負債合計			
2. 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		835,917	
当期正味財産増減額		33,635	
正味財産合計			869,552
負債及び正味財産合計			869,552

監査報告書

私は令和元年度(平成31年4月1日から令和2年3月31日)における特定非営利活動法人岡山県マンション管理組合連合会の活動計算書、貸借対照表、財産目録並びに、証憑書類について、監査したところ、いずれも適正に処理されていることを認めます。

令和2年5月7日

監事 石原 和彦

特定非営利活動法人岡山県マンション管理組合連合会
 令和元年度 財産目録
 令和2年 3月31日現在

(単位：円)

科目		金額	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金		0	
中国銀行普通預金		858,419	
郵便貯金		11,133	
郵便局払込口座		0	
	流動資産合計		869,552
2. 固定資産			
(1)	有形固定資産	0	
(2)	無形固定資産	0	
(3)	投資その他の資産	0	
	固定資産合計		0
	資産合計		869,552
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
前受金			
	流動負債合計		
2. 固定負債			
長期借入金			
	固定負債合計		0
	負債合計		
	正味財産		869,552

前事業年度の年間役員名簿

(平成31年4月1日から令和2年3月31日)

特定非営利活動法人岡山県マンション管理組合連合会

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	会長	伊東靖太		平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	なし
2	副会長	佐藤好英		平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	なし
3	理事	宮崎勝秀		平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	なし
4	同	藤井孝章		平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	なし
5	同	藤本一孝		平成31年4月1日～ 令和元年5月25日	なし
6	同	谷岡 猛		平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	なし
7	同	古村繁夫		平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	なし
8	同	柴田親憲		令和元年5月25日～ 令和2年3月31日	なし
9	監事	石原和彦		平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	なし